ニュース和歌山 2020 年 10 月 24 日号の
「おしえて！マイドクター Q&A」に掲載。

Q 52歳女性。最近、両手指の第一関節が変形し、痛みがあります。



社会医療法人三車会
公式キャラクター
みくまくん

《回答者》

◆整形外科
貴志川リハビリテーション病院
手・足の外科センター
整形外科専門医　手外科専門医
谷口　泰徳副院長・センター長

A

両手指が痛くて、本当に大変ですね。この女性の症状は、中年以降の女性の両手指先端の第一関節の病気で「ヘバーデン結節」が考えられます。人差し指から小指にかけて、指の第一関節が腫れて曲がってくる疾患です。痛みのために、手指を強く握ることが困難になります。第一関節の近くに水ぶくれのような瘤ができることもあります。しかし、リウマチとは異なります。

原因は不明ですが、職業的に手をよく使う中年以降の女性に多い傾向があります。遺伝、更年期障害による女性ホルモンのバランスの乱れなどとの関係が指摘されています。母親や祖母がヘバーデン結節になっている人は、指先に負担をかけないように注意した方が良いでしょう。X線写真で、第一関節の隙間が狭くなったり、骨のトゲ（骨棘）があればヘバーデン結節と診断されます。

治療は、最初に薬物治療、局所のテーピング、装具などを行います。急性期では関節内へのステロイド注射が有効です。症状が進行して、関節の痛みや変形がひどく、日常生活に困るときは、瘤の切除や関節形成術などの手術を行います。

手指に強い痛みがあれば、早い段階で手外科専門医に相談してみましょう。